

# 佐倉福音キリスト教会

## サクサク通信

2020年10月号(第70号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

「主の名は堅固なやぐら。正しい人はその中に駆け込み、保護される。富む者の財産はその堅固な城。自分ではそそり立つ城壁のように思い描いている。」

【箴言 18 章 10～11 節】

皆さんは何に信頼をおいているのでしょうか。普段あまり考えないかもしれませんが、例えば困ったことが起こった時、悩んだ時、将来に不安を感じる時、誰かに相談したり、どこかへ行ったりするのでしょうか。ある人は、占いに頼るかもしれませんし、家族や友人に頼るかもしれませんし、お金でどうか解決を考える人もなかにはいるかもしれません。もしくは自分だけで考え、自分だけを頼りにする人もいることでしょう。自分自身が何に信頼をおいているのかということは、窮地に立たされた時に判明するのではないのでしょうか。

さて、今月の聖書のことばには、「主の名は堅固なやぐら。正しい人はその中に駆け込み、保護される。」とあります。「主の名」とは、神のご性格やこの場面では力ある神

のご性質を意味します。つまり、ここでは神こそが堅固なやぐらであり、逃げ込むべき場所、頼るべき御方であることを教えています。やぐらとは、安全を確保する場所と言えるかもしれませんが、主に逃げ込むことによって安全が確保されると聖書は教えます。もちろん主という御方を知らなければ、本当に頼りになるのかどうか分かりませんのでそのことを少し取り上げます。

この主とはどんな御方なのでしょう。それは、天と地にある全ての物を造り、今も変わらずに支配しておられる御方です。しかも、この御方は私たち人間を愛し、憐れんでくださる御方です。それは、ご自分で人間をお造りになったのですから、当然かもしれません。この神は、知恵と力があり、聖であり、義であり、憐れみに富んでお

られ、無限であり、永遠であり、不変です。聖書が語る神は、この世のはじめから終わりまで弱くなったり、強くなったりすることはありません。いつの時代も同じ無限の力をお持ちです。この神のもとに駆け込むようにと聖書のことばは招いています。

一方で、今月の聖書のことばの後半には、「富む者の財産はその堅固な城。自分ではそそり立つ城壁のように思い描いている」とあり、財産を堅固な城としている人が対比されています。財産は平時には役に立ちますが、究極的な場面では力を発揮することはありません。私たちにとって究極な場面とは死ですが、死の床でどれだけお金を積まれても、その時にはただの紙切れに過ぎないでしょうし、お金で死後の行き先を買えるわけではありません。財産とは、なくなってしまうものでもあり、永遠に頼ることができるものではありません。そのようなものに自分の安全を任せることがないように、と聖書は教えます。おそらく、財産が究極的には役立たずであるなんてことは

多くの方が知っていることでしょう。しかし、頼るものが分からないため、目に見えて分かりやすい財産を堅固な城、安全を与えてくれるものと考えてるのかもしれませんが。しかし、それはまやかしののです。ですから、永遠に変わらない無限の力を持っておられる神に駆け込み、保護され、安全を確保して頂きたいと願います。目に見える有限なものではなく、目に見えないですが、無限の神に頼り、歩んで頂きたいと願います。主の名は堅固なやぐらです。その中に駆け込み、保護され、平安な人生を送って頂きたいと願います。あなたは、何を堅固なやぐら、堅固な城としているでしょうか。

#### ◆コラム

誤解のないように補足ですが、聖書は、人に頼ることや財産全てを否定しているわけではありません。資本主義社会にあって、お金は必要不可欠なものであり、お金は悪くありません。悪いのは、使う私たちの心です。また、人に頼ることも大切なことですし、私も家族や友人、教会の方々を頼ることもあります。ただ、順序が大切だと思っています。それは、まず堅固なやぐらである神のもとに駆け込むこと。私たちはそれを祈りによってするのですが、まず神に祈り、助けてくださいと願う。すると、神がその祈りに応えて必要な助け手を送って下さったり、知恵を下されます。この頼る順番が大切です。

#### ～集会案内～

○日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00  
教会学校 10:10～10:40（現在は子どものみ） 19:30～21:00  
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（休止中。子育てなどを行っている方のための集い）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。